

図書館だより

有明高専の図書館をこれからも末永く愛してください。

図書館長 焼山 廣志



今年3月をもって定年を迎え、図書館長の職務も退くこととなりました。平成16年度から図書館長に任命されてから12年間の長きにわたって有明高専の図書館と付き合ってきました。それだけにこの図書館への想いは誰よりも強いと思っています。本当に有明高専の図書館が大好きでした。そして何よりも、有明高専の図書館が最高だと秘かに自負してきました。いまこの図書館を去ることに対して、一抹の寂しさはありますが、それ以上に次期館長である村田先生 原賀図書情報係長を始めとする、図書館スタッフの方々に全信頼をおいていますので、私が出来なかったことをもつとつと発展、進化してもらえとの期待の方が大きいです。本当に長い間お世話になりました。そして、これからも末永く有明高専の図書館を大切に愛情をもって育ててほしいと切に願っています。

今回、せっかくの館長としての最後の言葉を述べさせてもらう記事のスペースをもらいましたので、有明高専図書館の歴史を簡単に振り返り、今後の発展の糧にしたいと思います。

本校図書館の歩み

有明高専図書館は、開校間もない昭和38年5月開設することが決定され、多くの方々の努力と熱意により、昭和47年に図書館として完成しました。

平成に入ると図書館業務の電算化が始まり、平成5年度からは、夜間開館を開始し、平成9年度には、土曜日開館を開始、さらに一般利用者への開放も開始しました。

有明高専美術ギャラリー

有明高専図書館棟の2008年(平成20)全面改装で特筆すべき事は図書館棟1階のすべてのフロアを使っての「美術ギャラリー」が創設したことです。

これには時代的背景があり、1989年(平成9)に大牟田美術協会からプロの絵画の寄贈を受けて本校図書館棟1階のピロティの一部に美術ギャラリーが開設されたことに端を発します。

そして平成20年度の改装では、全国の高専の図書館にこうした施設は前例がない中での設計施工でしたので、多くの労苦を伴いましたが、その労が報われて、今までの美術ギャラリーの伝統を反映したゆとりの空間を創設することが出来ました。この一新されたギャラリー空間に美術協会のプロの会員の方々から全面的なご支援を受け、全国レベルで出展された自作の絵画や書画、写真などを無償で展示して頂いているのです。

この学生・教職員のみならず一般市民にも芸術作品を直に鑑賞できる、他に類を見ない特色のある美術ギャラリーは有明高専の貴重な財産となっています。この展示されている作品群は大牟田美術協会の会員の全面的な支援のもと、年に一度大々的に入れ替えを行っており、毎年趣向を凝らした展示となっています。このどの高専にもない芸術の空間は、有明高専図書館の最大の特徴です。どうか末永く、このギャラリーが続きますことを切望しています。



【知の集い処】(ラーニング・コモンズ)

その一方で2008年(平成20)の図書館の全面改修にあたり心を割いたのが[学生が図書館で過ごす気持ちの良い空間の確保]でした。図書館閲覧室の北側一面に一人用の机と椅子、電気スタンドを設置し、IT機器の使用に資すコンセントを設け、別室にDVDルームやAVブースを作ったのもその一例と言えます。そして更に[学生がグループで図書館の文献を利用しながら、自分の所有するIT機器を併用しながら一つの課題に取り組めるような空間作り]といったものを考案してみました。それがラーニングコモンズと呼ばれるものです。その構想の実現には随分時間がかかりましたが諦めることはしませんでした。やっと予算の目途が立ち完成したのが2014年(平成26)5月でした。

この空間を[知の集い処]と呼称することにし、教員・全学生の利用が出来るようになりました。その後、スペースの拡張を行い、現在は、4部屋を確保できています。知りたい情報は、図書館まで足を運ばなくても得られるようになったインターネット時代においては、図書館は、ただ書籍や資料を並べているだけでは、余暇の時間つぶし程度にしか利用されないと思います。

今後は、せっかくの恵まれたこの環境を活かしながら、学生諸君が[生きている図書館]としてどれくらい活用してくれるか、また足を運んでくれるのかに有明高専図書館の未来が託されています。どうか末永くよろしく願います。



「平成29年度 第2回ブックハンティング」を開催しました。

「ブックハンティング」とは、学生自身が、図書館に置きたい本を書店に行って直接選ぶイベントです。

今回は、今年の1月8日に開催し、焼山先生、村田先生に引率いただき、4名の学生に参加してもらい、幅広いジャンルの中から、下記の51冊の本を選んでもらいました。

来年度も開催する予定ですので、是非参加してみてください。



ディスプレイ



ブックハンティング当日、書店前

選書リスト

書籍名	著者	書籍名	著者
1 九年前の祈り	小野 正嗣	27 偉人はそこまで言っていない。	堀江 宏樹
2 屍人荘の殺人	今村 昌弘	28 考える雑学	曾根 翔太
3 図解物理の話	長澤 光晴	29 日本人の9割が答えられない理系の大疑問100	話題の達人倶楽部
4 キミの目が覚めたなら	中原 尚志	30 大人の博識雑学1000	雑学総研
5 世界から猫が消えたなら	川村 元気	31 嘘を愛する女	岡部 えつ
6 学園天国	五十嵐 貴久	32 勝手にふるえてろ	綿矢 りさ
7 22年目の告白	浜口 倫太郎	33 ちょっと今から仕事やめてくる	北川 恵海
8 本を守ろうとする猫の話	夏川 草介	34 オールド・テロリスト	村上 龍
9 窓から逃げた100歳老人	ヨナス・ヨナソン	35 よるのばけもの	住野 よる
10 ざんねんないきもの事典	下間 文恵	36 過ぎ去りし王国の城	宮部 みゆき
11 超・超面白くて眠れなくなる数学	桜井 進	37 踊れぬ天使	原 宏一
12 次の突き当たりをまっすぐ	いしわたり 淳治	38 くじら島のナミ	浜口 倫太郎
13 僕はロボットごしの君に恋をする	山田 悠介	39 天才の証明	中田 敦彦
14 漫画君たちはどう生きるか	吉野 源三郎	40 ざんねんないきもの事典 続	下間 文恵
15 九十歳。何がめでたい	佐藤 愛子	41 名作なんか、こわくない	柚木 麻子
16 か「く」「し」「ご」「と」	住野 よる	42 さよなら、田中さん	鈴木 るりか
17 宝くじで1億円当たった人の末路	鈴木 信之	43 たゆたえども沈まず	原田 マハ
18 GODZILLA怪獣黙示録	大樹 連司	44 三人屋	原田 ひ香
19 神様の裏の顔	藤崎 翔	45 キッチン戦争	樋口 直哉
20 花咲舞が黙ってない	池井戸 潤	46 あなたと暮らせてよかった犬から聞いた素敵な話	山口 花
21 ホルモー六景	万城目 学	47 図解化学の話	大宮 信光
22 終電の神様	阿川 大樹	48 プラスチックの恋人	山本 弘
23 夜は短し歩けよ乙女	森見 登美彦	49 劇場	又吉 直樹
24 その女アレックス	P. ルメートル	50 ルビンの壺が割れた	宿野 かほる
25 鋼の錬金術師	新泉 司	51 君たちはどう生きるか	吉野 源三郎
26 小説名探偵コナンから紅の恋歌	大倉 崇裕		

開・閉館スケジュール

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28			

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

通常開館: 8:30~20:00	閉館日	土曜開館: 10:00~16:00	日中のみ: 8:30~17:00	午前中のみ: 8:30~13:00
------------------	-----	-------------------	------------------	-------------------



《今回参加した学生4名の選書の一部を紹介します。》

本人のハンドメイドのPOPを添えて、図書館新着コーナーに配架していますので、ぜひ、ブックハンター達の選りすぐりの珠玉の一冊をご覧ください！

創造工学科1年
栗谷 潤さん



物理が苦手な方。
物理が好きに
なるかもしれません。
物理を楽しみましょう。
個人差はありますが...



仕事が大変です。
きついです。
でも友達の良いものがあります。
誰かの支えが大切ですよ。
鬱からの生還。
映画を見たい方はご覧下さい。

創造工学科1年
志岐 百花さん



監禁されたアレックスの狂絶は脱出劇がリアルに描かれています。
でもこの本はそれだけじゃない!!!
水と火の対比が美しく真実に読み入ってしまう作品です。



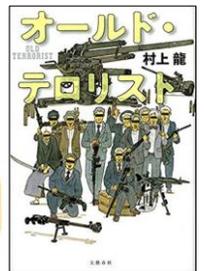
勝手にふるえてる!!
変わったタイトルの意味がこの本を讀めば分かります。
主人公の感情をエニクに描いたラジストストーリー
主人公はくはない主人公を楽しませたい

創造工学科1年
鈴木 航平さん

本を穿つ(ける) 猫の話
祖伝を失った9年前に現れたのは、一匹のネコと三つの迷宮だった。
『本』とは何かどうあるべきかを問う一人の少年と一匹のネコの4物語



オールドテロリスト
潘洲国の人間と生きる老人が起すテロに、元記者セキワは巻き込まれていく。一巻読みせすにはいらぬ唯一無比の小説



電子情報工学科3年
椎葉 千里さん



『プラスチックの恋人』
人工意識をもったロボットとライターの関係から、人権、法律、受魂など様々な問題を問いかけてくる、まさに考えさせられる一冊!



『過ぎ去りし王国の城』
絵に隠された世界の中の秋文
惹きつけられる宮部ワールド



有明高専美術ギャラリー

昨年の11月25日に作品の入れ替えを行いました。ここで、作品の一部をご紹介します。
他にも素晴らしい作品を展示していますので、ぜひ、図書館棟1階にお越しのうえご鑑賞ください。

絵画



『街角』
藤吉 美保子



『紫陽花の頃』
木村 和子



『静叙』
上村 恵子



『TRAIN』
小柳 規久絵



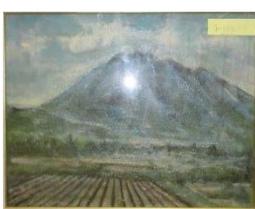
『花』
岩本 久子



『パラダイスキング』
黒田 満里子



『窓』
牟田 英昭



『阿蘇』
西川 正人



『白い建物と船』
永井 正文



『若い人』
牟田 志津子

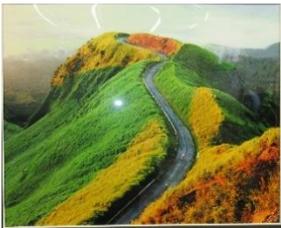


『回想』
横山 多佳枝



『能(高砂)』
奥苑 和司

写真



『天空の夜明け』
井上 林



『だるまさんが転んだ!』
ふるいけ 博文



『旅立ち』
高口 博文

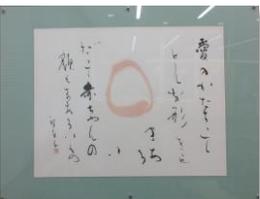


『砂紋』
田中 浩久



『伝統継承II』
河野 孝宏

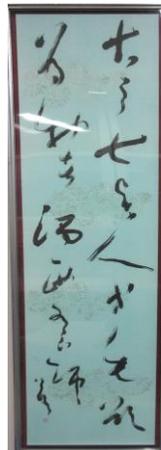
書



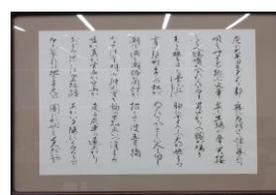
『愛のかたち』
松尾 理恵子



『松聲花気入和風』
川崎 みどり(緑水)



『万葉集』
山口 修一(八石)



『大牟田行進曲 岩本宗二郎』
山下 溪子



『懐古意窮無し』
高井良 幸子(暁春)



『佛』
奥園 千万喜